

大分製鐵所の第1・2高炉の累計出銑量が3億トン達成

当社大分製鐵所の世界最大のツイン高炉である第1・2高炉が、2015年6月30日(火)に累計出銑量3億トンを達成しました。1972年の第一高炉の火入れから、43年3カ月での記録達成となりました。

今後も、世界一の生産性と製造実力を追求し、高品質の製品を安定的にお客様にお届けしてまいります。

<これまでの歩み>

- 1972年 4月 1高炉火入れ
- 1976年 2月 2高炉火入れ (高炉2基体制開始)
- 1990年 8月 累計出銑量1億トン達成
- 2003年 10月 累計出銑量2億トン達成
- 2004年 5月 2高炉3次火入れ 5775 m<sup>3</sup>拡大改修
- 2009年 8月 1高炉4次火入れ 5775 m<sup>3</sup>拡大改修 (ツイン高炉体制)
- 2015年 6月 累計出銑量3億トン達成



(お問い合わせ先) 総務部広報センター Tel : 03-6867-2977

以上